

番組審議会議事録

- 1 開催年月日 令和3年6月28日（月）書類発送日
- 2 開催場所 新型コロナウイルス感染拡大防止の為、音源・資料郵送による書面開催を実施した
- 3 委員の出席
委員総数 5名
回答委員数 4名
回答委員の氏名 遠藤勝一（番組審議委員長）
三浦一泰 八木伸太郎 川口正隆
放送事業者側出席者名 横田善光（事務局）

総出席人数 5名
- 4 議題
協議事項 ①『日本の防衛Q&A』について番組審議
②その他の番組に対する意見
- 5 議事の概要

① 番組について審議

番組名 「日本の防衛Q&A」（10分）

制作 「山形コミュニティ放送（株）」

放送日時 令和3年4月5日（月）9時45分～9時55分放送分

番組内容 防衛省「東北防衛局」の番組で毎月第一月曜日に東北のコミュニティ放送協議会加盟局31局で放送されている。
平成22年から続いている長寿番組で日本の防衛に関する様々な話を歴代の東北防衛局長が分かりやすく説明している。
東北防衛局は自衛隊などの施設や設備を主に管理しているが最近では東京・大阪での大規模コロナワクチン接種会場の設置運営など行動は多岐に渡る。
また、東北のコミュニティ放送局と自衛隊との相互協力において災害時は迅速な報道が出来るように日頃からコミュニケーションを取っている。

【審議（発言）内容まとめ】

全体的に、耳からだけの情報だけで理解するのは難しい。

情報を秘匿する必要もあるとは思いますが、具体的な場所などを説明して頂けると親近感が出るのではないかと。

自衛隊は、近年災害時などに応援いただく機会が増えているので、理解を深められるような放送は大変貴重だと思う。

専門用語が多く、一般の方の目線で、生活に身近に関わっているように説明したほうが良いと思われた。

組織の説明や役割は部分部分のパーソナリティーの方のまとめの話で分かるので、現場の空気感や熱意、使命感、エピソードなど、自分の言葉でお話しをした方が共感を得られ親しみが湧くと思う。

シナリオを読んでも難しい内容だが、ラジオ番組で聞くのは無理がある。今、東北で展開している車両や航空機・船舶等の紹介等や自衛官募集の宣伝をあの手この手と角度を変えて行った方が市民には理解されると思う。自衛隊の災害派遣活動を忘れてしまった市民へ、PRのお手伝いがこの番組を通じて出来れば良いと思う。

② その他の番組に対する意見 特に無し

6 次回番組審議会開催日

次回は9月に審議会文書を郵送で配布することとした。

7 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

- ① 書面の備置き 令和3年 7月29日（木）
- ② 自社放送の公表 令和3年 7月29日（木）午前10時頃
- ③ インターネットでの公表 令和3年 7月30日（金）